

地方治民ノ任古ヨリ最モ重シトナリ蓋シ
其職タルニ政府ノ意ヲ體シテ人民ノ情
ヲ達ス而シテ其一挙手一投足ハ親ク官
店賤仰ル所重シ之カ体成ノ好悪ハ所
ナリ其任亦重カラズヤ抑臣君ノ不義キ
明治七年出テ舊トシテ新トシテ今ヨリ
導テ該縣ヲ廢セラルヤ移テ我郡馬
郡ヲ治セラル爾來歲ヲ究スルト昔ノ十
一治化治ク然ルニ按スルニ上聖ノ國ナル旧
來小諸侯各所ニ分立シ加フルニ幕府
旌士ノ給地アリ故ニ犬牙相接スル所
ニ難民大ニ人情風俗ヲ異ニシ好悪各
同シカラズ立テ統一シテ治ヲ施ス極メテ
易シトセサルナリ茲ニ本縣ニ合タルヤ善
ク時勢ノ赴ク所ヲ視人心ノ嚮ク所
ヲ察シ勸業ノ教育ノ水利ノ工切措
置ニ其直ニシテ得難然トシテ面目ヲ改メ
ルハナシ然リト雖モ興ス所ハ興スル可ク
サルノ利ナリ除ク所ハ除カサル可クナリ
ノ弊ナリ改シテ無弊ト急ノ者ナシ是レ
於テ至名殊ノ民情大ニ平カニ聖ノ怨
嗟ノ聲ヲ聞カズ六治民ノ任亦重シ
ト謂フニ哉今ヤ元老院議官ニ榮轉
セラレ將リ明日ヲ以テ駕ヲ發セラレシトス
等謀ニ海ノ恩澤ハ流スルヤ久之情豈
別離ノ思フヘシヤ然レ是レ公事ナリ後
奈何トモス可ラス謹テ斯レ別ニ錢ニ
師カ鄙セテ是レ鳴呼國家ノ憂ハ待
ツ所其責於重シ禁クハ外ニ自重セ
日新橋市民有志某等頓首

明治十七年八月十六日